

HP署長あいさつ(R6・4月)

浦河町、様似町、えりも町の皆様、そして、ホームページをご覧いただいている皆様、こんにちは。

3月25日付けで浦河警察署長に着任しました。

田村 聡憲(たむら さとのり)と申します。どうぞよろしく申し上げます。

日高地方での勤務は初めてですが、雄大な日高山脈と広大な太平洋を臨む自然環境、豊かなロケーションの中、歴史と伝統ある浦河警察署において勤務させていただく喜びと、管内人口約2万人の皆さんの安全・安心を守るという重責に思いを致し、身の引き締まる思いであります。

さて、今月は私から、「春の全国交通安全運動の実施」と「春のヒグマによる人身被害の防止」についてのお願いです。

○「春の全国交通安全運動の実施」について

春の訪れとともに、これから本格的な活動期に入ります。

そこで、本年度の最初の取組として4月6日から15日までの10日間、「春の全国交通安全運動」が実施されます。

運動重点については、

☆「こどもが安全に運行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践」

☆「歩行者優先意識の徹底と「思いやり、ゆずり合い」運転の励行

☆「自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守」

☆飲酒運転の根絶

☆スピードダウンと全席シートベルト着用の徹底

の5点となっております。

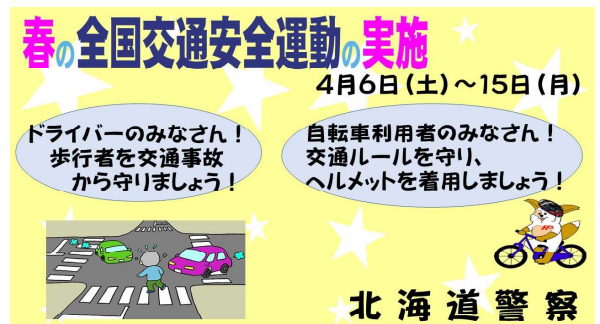
これから新入学の時期を迎え、新1年生の登下校が始まることから、ドライバーの皆さんは通学路におけるこどもの飛出しを予測し、スピードダウンの徹底をお願いします。

また、歩行者の皆さんも交通ルールを守っていただき、自転車を利用される方は乗車用ヘルメットの着用をお願いします。

悲惨な交通事故を起こさないためには、皆さん一人ひとりがそれぞれの立場で交通ルールを守り、みんなで交通事故防止に向けた取組を推進する必要がありますので、何卒ご協力のほどよろしく申し上げます。

○「春のヒグマによる人身被害の防止」について

4月は、ヒグマが冬眠から目覚め、食料を探して活動が活発となる時期でもあります。ヒグマに遭遇し人身被害が発生しないように、次の点に注意して下さい。



☆「複数で行動し、音で存在を知らせましょう」

野山には1人で入らず、複数で行動するようにしましょう。

入山する時は、クマ鈴やラジオ等を持って、会話しながら人の存在を知らせましょう。

☆「ヒグマの出没情報等に気を付けましょう」

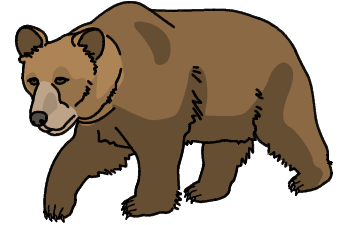
ヒグマは市街地、河川敷など身近な場所にも潜んでいる可能性があります。

自治体のホームページ、新聞やテレビなど、ヒグマの出没情報等を確認しましょう。

☆「残飯や生ゴミの処理には注意しましょう」

ヒグマはいったんゴミの味を覚えると、それを目当てにゴミ捨て場などに繰り返し出没するようになります。

ゴミを野外に放置したり、埋めたりしないようにしましょう。



☆「フンや足跡、食べた跡を見つけたら、すぐに引き返しましょう」

ヒグマのフンや足跡、草や木が食いちぎられた跡などを見つけたときは、すぐに引き返しましょう。

☆「落ち着いて行動しましょう」

万が一、ヒグマに遭遇した場合は、逃げたり、騒いだり、慌てて行動すると、かえってヒグマを興奮させ、襲われる危険性があります。

リュックや持ち物は回収せず、ゆっくりと静かに立ち去りましょう。

このほか、北海道警察では4月中、

☆ 令和6年度(第1回)北海道警察官採用試験に向けた採用活動の推進

「知らなかったやりがいがある。」、仕事と私生活の充実かなえます！

☆ 自転車盗難の防止と防犯登録の推進

自転車には防犯登録とツーロック！

☆ 若年層の性暴力被害予防対策の推進

性被害に遭わないために、スマホは正しく使いましょう。

☆ 山菜採りによる遭難の防止

慣れた山にも隠れた危険が！油断せず事前準備の徹底と入山は複数で！

を重点にお願いしています。

これらの活動については、北海道警察のホームページ等でご確認いただけますので、こちら是非ご覧下さい。

結びに、当署では署員一丸となって、各種事件事故の未然防止と検挙活動を徹底し浦河町、様似町、えりも町に住んでおられる全ての住民の皆さん、さらにはこの地域に魅力を感じ訪れる皆さんの「安全・安心」に貢献すべく、精一杯努力して参る所存です。

今後とも交通安全活動、地域安全運動をはじめとする諸活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和6年4月1日

浦河警察署長 田村 聡憲